



開封しないまま返送！

サービック労組の組合員から届いた投稿 第2弾

1月26日、サービック労組の組合員からJS労に投稿がありました。その内容は、1月16日に投稿があった事態（No.108参照）の続編で、以下全文を公開します。

【投稿内容】

1月16日にサービック労組に、浦川委員長をはじめとした役員4名に囲まれ、改札前まで詰め寄られたことをGeminiに聞いた回答を書面にして郵送しました。1月21日、それに対する以下の返信がありました。

〇〇君へ

封書ですが開封していませんので内容は分かりません。内容を詳しく確認する意味でも一度会ってゆっくりお話をしたいと思っています。

また今まで時間がとれずゆっくり話ができなかったので色々言いたいこと、分からない事もあるかと思うので是非時間をとってじっくり話せないかなと思っています。よろしく願いいたします。

もし時間を取ってもらえるなら大城副委員長にアポイントを取ってくれば幸いです。

2026年1月19日 関西新幹線サービック労働組合 執行委員長 浦川 覚

【この返信に対する私の回答】

私が1月16日に郵送した封書が開封されないまま1月22日に返送されてきました。まったく失礼な話です。私が郵送した内容も確認しないで、何を話そうというのですか。私は1月16日に送ったのは、同封しているGeminiの回答でした。

私は、昨年12月10日には大城副委員長に退室を待ち構えられ、暴力的に腕をつかまれモスバーガーまで連れていかれました。そこで2名の役員に40分間も拘束され「JS労に入っていたらやばいことになる」と脅かされました。そして1月13日にも「二重加盟は解雇されるかもしれない」と嘘をつき脅迫され、「JS労に加入していないか」と、浦川委員長、貴方をはじめ4人もの役員に改札まで執拗に追っかけまわされました。このような犯罪行為を反省し謝罪して下さい。そして、今後このような問題を発生させないためにも、今回の事態を組合員に明らかにしてサービック労組として反省している姿勢を明らかにすることを求めます。

それをしないで、いまさら話をするを私に求めるような対応は、認めません。

この問題で、JS労さんにも大変な迷惑をおかけしたと思います。アドバイスがあればよろしくお願い致します。